

第5回ノアンフェスティバルショパンインジャパンピアノコンクール ノアン賞 受賞者体験レポート島田 瑚子さん～ノアンフェスティバルショパン 2025 年 7 月編～

2025 年 7 月 17 日～23 日、フランス中部ノアンにあるジョルジュ・サンド邸で開催されたノアン・ショパンフェスティバルに参加させていただきました。毎日、ショパンに触れ、学び、音楽と向き合えた日々は、今も胸に深く刻まれています。コンサートやイベント、マスタークラスなどが、ぎっしり詰まった休む間もないスケジュールでしたが、それだけに、とても充実した一週間となりました。

ノアンへの旅路と到着の感動

17 日、パリからノアンへの道のりは、電車と車を使い、約 4 時間。窓の外には、地平線まで広がる金色の稗煙や一面のひまわり畑。壮大な景色に圧倒されました。到着したノアンの村、そしてジョルジュ・サンドの邸宅は、まるで映画「美女と野獣（フランス版）」の世界に迷い込んだような自然に囲まれた美しい場所で、胸が高鳴りました。



毎日のマスタークラス

毎朝 10 時から教会で行われたマスタークラスでは、19 世紀のフォルテピアノと最新のモダンピアノの 2 台を用いて、レッスンを受ける機会をいただきました。当時のピアノの奏法を踏まえ、ショパンの楽譜に込められた意図を探り、ペダルやフレーズを丁寧に追求していく時間は、非常に学びが深く、刺激的でした。受講生だけでなく、多くのお客様が聴講に訪れていたため、なんとレッスンは全てフランス語。時に置いていかれそうになりながらも、その場の温かな雰囲気にも励まされ、最後まで集中して取り組むことができました。



魂を揺さぶる巨匠の響き

夜になると、邸宅の隣にあるコンサートホールで世界的巨匠の演奏会が開かれます。ダン・タイ・ソン、シモン・ネーリング、ドミトリー・アプロギンといった名ピアニストの響きを間近で聴けたことは、この上ない幸せでした。特に初めて生で聴いたシモン・ネーリング氏とドミトリー・アプロギン氏の演奏は、まさに魂を揺さぶられる体験で、「これがショパンの音楽なのか」と全身で感じた瞬間でした。直接お話しさせていただく機会にも恵まれ、その人柄にも魅了され、ますます大ファンになってしまいました。



ジョルジュ・サンド邸での特別な演奏会

ジョルジュ・サンドが実際に暮らしていた邸宅には、プレイエルのピアノ（アップライト型のフォルテピアノ）が置かれており、何度か演奏する機会をいただきました。初めて触れる楽器に緊張しましたが、多くのお客様に耳を傾けていただけて、とても嬉しかったです。また、朗読劇とともにショパンの曲を演奏するイベントにも参加させていただき、ショパンが友人たちと邸宅で過ごしていた情景を想像しながら演奏できる、ユニークで楽しい体験となりました。



最終日のショパンコンサート

最終日には、マスタークラスで共に学んだアナイスとアンジェイとともに、2 時間にわたるショパン尽くしのプログラムをホールで披露しました。憧れの巨匠たちが演奏した同じ舞台、同じベヒシュタインピアノで満員のお客様の前に立った瞬間、胸が熱くなり、感無量でした。私はバラード第 3 番とソナタ第 3 番を演奏し、アンコールにはマズルカをお届けしました。最後に、地域の楽団の方々が登場し、伝統音楽を披露してくださり、観客と一緒に心弾む時間を共有できました。



出合いに感謝

このフェスティバルを支えてくださったイヴ・アンリ先生、スタッフの皆様への感謝の思いは尽きません。フェスティバル中、ずっと一緒にいたアナイスとは、まるで前世からの姉妹のような存在 [mon âme soeur Anaïs♡] になりました！最終日には抱き合って別れを惜しみ、思わず涙がこぼれてしまいました。途中から参加したアンジェイとも友情を育むことができました。さらに、パスポート賞の皆様には、度々助けていただき、異国で奮闘するにあたり、大きな心の支えでした。皆様と一緒にショパンについて語りあった時間は、かけがえのない学びとなりました。そして、期間中ずっと、応援してくださったお客様の温かさに何度も救われました。たくさんのお客様から声をかけていただき、仲良くしていただきました。特に、同じホテルに泊まっていたベルギーから来たご婦人とは、メールをやり取りするほどの仲になり、貴重なご縁となりました。



終わりに

このフェスティバルで得た経験と出合いは、私の演奏家としての大切な宝物です。これからも研鑽を重ね、また皆様に演奏を聴いていただける日を目指して努力を続けてまいります。ジョルジュ・サンドの遺したノアンの地で、ショパンの魂を感じ、多くの学びと感動に包まれた 7 日間。音楽と友情、そして文化が交わる特別な時間は、私にとって大きな力となり、喜びとなりました。このような貴重な機会をくださったベヒシュタイン・ジャパン様に心より感謝申し上げます。

第 6 回ノアンコンクール予選 2026 年 12 月中旬締切、
本選は 2027 年 4 月 23 日～ 25 日開催予定。
お問合せ：competition@bechstein.co.jp

